

“MP-SPR”分子間相互作用解析装置

特長

- 従来型のSPRを拡張した新しいマルチパラメトリック型のSPR(MP-SPR)を応用した解析装置
- ユーザによる自由な基板交換と任意の表面修飾が可能で、汎用化を達成。
- 表面再生使用可能なアビジンキットで、修飾済センサーの取り外し、再装着が不要！
- 広範囲(39~78度)に渡る Full SPRカーブの取得が可能で、純粋な界面反応のみを追跡。Purificationが不要で直接血清や唾液といったCrudeサンプルを用いた測定や、気体分子間相互作用への応用も可能に！
- 複数波長から得られたSPRカーブから屈折率・膜厚を計算、カインेटクス解析も可能。
- エントリー型マニュアル機からウェルプレート&オートサンプラー付プロモデルまで広く対応



アプリケーション

- 医工学分野(バイオセンサー開発)
- 生化学分野(ペプチド結合、細胞間相互作用、エクソソームの測定)
- 生体適合性材料の開発
- 製薬・医薬 (結合パートナーの探索)
- 環境応用分野(ガスセンサー、気体分子の検知)
- 食品応用分野 (食味改質、異物検出)
- ナノセルロースの開発評価
- COVID-19を含むウイルス抗体保有検査への応用 (患者血清試料で検証済み、センサー連続使用可)

